



市民の負託に応える議会をめざして — 議員在職20年表彰を受けました —

令和3年度第2回大分市議会定例会が6月14日に開会されました。開会前に議員在職20年表彰伝達式が行われこの度受賞しました。

これまで、決して平坦な道のりではありませんでしたが、多くの皆さんから叱咤激励をいただき、がんばることができました。今後ともしっかりと市民の負託に応える議会をめざしてがんばります。



あらゆる差別の解消と人権の確立に向けて

新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、感染者や医療従事者及びその家族等への差別や偏見、嫌がらせなどが起きています。また、ワクチン接種がはじまりましたが、ワクチンを接種していない人に対する差別、いじめ、職場や学校などでの不利益な取り扱い等は、決して許されるものではありません。困難な状況だからこそ、不確かな情報に惑わされるのではなく、相手の気持ちを考えて行動することが大切です。

近年、インターネット上の掲示板やSNS等では、相手を誹謗・中傷する内容が書き込まれ、他人の人権を侵害する事例が後を絶たないばかりか、命にかかわる深刻な事態も引き起こしています。大分市においても、ネットいじめや差別的な情報が書き込まれるなど、多くの人権侵害事例が起こっており、インターネットの正しい利用方法や一人ひとりのモラルが問われています。

今後とも、あらゆる差別の解消と人権の確立に向けて取り組んでまいります。

市政についてのご意見・ご相談はお気軽にどうぞ！

6月議会

6月14日～28日まで、議会が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染症関連の補正予算が主な議案でした。一般議案では鉄道残存敷の整備や学校給食費の公会計化に関する条例などがありました。

詳細は、以下の通りです。



6月議会

補正予算

補正予算総額9億1,000万円で、その財源は国庫支出金が6億1,000万円、県支出金が1億円、市の財政調整基金からの繰り入れが2億円となっています。

◎新型コロナウイルス検査体制強化事業・・・1億8,000万円

JR大分駅前に市が設置した抗原検査センターの設置期限は、当初6月末までであったのですが、今回の議会で9月末までに延長とします。

◎新型コロナウイルスワクチン接種事業・・・3億円

時間外や休日の接種への加算、集団接種会場への医療従事者派遣、接種医療機関への協力金などにかかる予算です。

◎新型コロナウイルス業務体制確保事業・・・6,000万円

積極的疫学調査（濃厚接触者などの調査）や陽性患者の搬送などの業務を委託します。

◎新型コロナウイルス生活困窮者自立支援金事業・・・3億7,000万円

特例貸付制度を利用できない世帯であって、収入など一定の要件を満たす生活困窮世帯に対する支援金です。

（7月～8月末の受付で3カ月支給。月額で1人世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円）

（問い合わせは Tel 0120-46-1999）

（平日のみ 9:00～17:00）

専決処分した補正予算

（令2年度（昨年度）の補正予算）

昨年度の予算について、今年の3月31日付けで、それぞれの事業費が確定したことから、専決処分した補正予算について報告がありました。

☆補正額は、総額で134億3,400万円の減額です。

これは、児童福祉や生活保護の扶助費や建設事業費の減額が主なものです。また、基金繰入金も30億円の減額し戻し入れします。

※専決処分・・・議決すべき事項を時間の関係等で議決を経ないで、市長が処理すること。

一般議案

◎六坊グリーンウォーク広場条例の制定

駅の高架化で残った鉄道残存敷の有効活用を進めています。今回はJR久大本線の鉄道残存敷をグリーンウォーク広場として整備し、その利用のための条例を制定します。



グリーンウォーク広場

◎大分市学校給食費の管理に関する条例の制定

これまで学校ごとに会計処理していた学校給食費を、教職員の負担軽減と保護者の利便性向上のため、市がその業務を担うようにする「公会計化」のために、条例を制定します。

◎市職員の特殊勤務手当支給条例の一部改正

豪雨等で災害が発生し、もしくは発生のおそれがある状況下で、応急作業や巡回監視などに従事した職員に支給される手当を定めます。

◎大分市立認定こども園条例の一部改正

今年度は「のつはる認定こども園」を設置しました。来年度、「さかのせき認定こども園」を設置するために条例改正をします。



のつはる認定こども園

◎障害者福祉サービス事業や支援施設などの人員、設備、運営の基準を定める条例の一部改正（児童福祉施設も入れて複数の条例の一部改正）

障害者福祉サービス事業や支援施設などの基準等が一部改正され、諸記録の作成などで、電磁的記録による対応を認めるようになります。

◎荷揚町小学校跡地複合公共施設整備事業の特定事業契約の締結

荷揚町小学校跡地に、地区公民館、子どもルーム、防災機能強化集積をはじめ、民間施設も含む複合公共施設の整備事業において、九州電力を代表企業とするグループと特定事業契約を締結します。契約金額は約90億5,190万円（15年間の維持管理費を含む）であり、工事は2023年度（令5年度）末までで、2024年4月供用開始予定です。

意見書と請願

次の意見書が採択されました。

◎地方財政の充実・強化を求める意見書（我が会派から提出）

新たな行政需要を考慮し、地方財政を充実強化することを求めるものです。

〈経済環境常任委員会で採択された請願〉

◎2021年度大分県最低賃金の改正等に関する請願（意見書を提出します）

県内の最低賃金の見直しと引き上げるための中小企業等への支援策を求めるものです。

〈我が会派から提出し、不採択になった意見書〉

◎義務教育費国庫負担制度堅持を求める意見書

35人学級の早期実施や国負担を2分の1に復元することを求めるものです。

市民からの声を受けて ～「本宮山」について再確認しました！～

以前、市民の方から「本宮山の山肌が見えていて、樹木がなくなっているけど、自然災害か、開発行為を行っているのではないか。」との問い合わせがありました。調べてみると林野庁が行っている「公有林野官行造林制度」による伐採で開発行為でないことがわかりました。

7月3日、熱海市において土石流が発生し多くの犠牲者がでました。お亡くなりになられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被害にあわれた方々にお見舞い申し上げます。

このことを受けて、「本宮山は大丈夫ですか」との心配の声を聞きました。早速市役所の担当課に再確認したところ、「すでに現地を調査し適切に伐採が行われていること、あわせて盛り土等は一切行われていないことを確認した」とのことでした。



猫平官行造林「本宮山」の主伐跡地

水害監視カメラ（全26箇所）の動画配信を開始

市民の安全・安心を確保し、事前防災を進めるため、特に浸水被害が発生する26箇所に水害監視カメラを設置し、的確な状況把握により、迅速な防災対応を行います。

また、リアルタイムな映像を市民に配信することで、自主避難の判断等、的確な避難行動に結びつけます。

【水害監視カメラシステムの主な内容】

- ・カメラ映像はライブ映像により常時公開します。
- ・災害時には、大分ケーブルテレコムからの放送からも視聴できます。
- ・YouTubeチャンネルにも登録「大分市水害監視カメラ」
- ・夜間でも視聴が可能です。

たかのッン走る

4月

- 23～27 令和3年市議会第1回臨時会
26 議会運営委員会

5月

- 9 田尻グリーンハイツ連自治会総会
14 議会運営委員会

6月

- 2 広報委員会
7 議会運営委員会
14～28 令和3年市議会第2回定例会
16 議会運営委員会、防災運営会議
24 議会運営委員会、子ども育成・行政改革推進特別委員会
28 議会運営委員会、防災会議、政策研究会全体会議、広報委員会